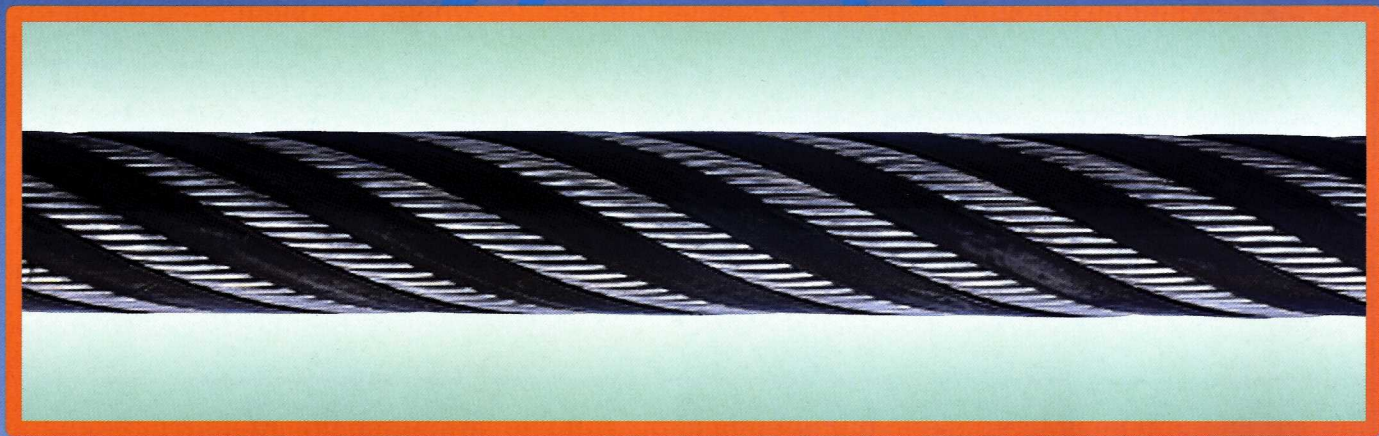


PAT.P

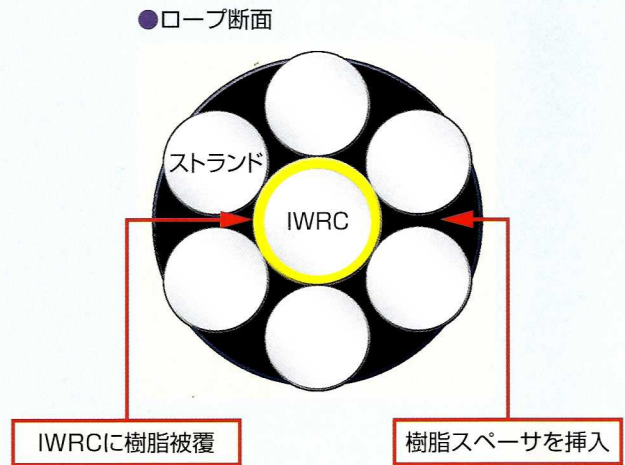
半被覆ロープ

長寿命かつ安全性の高いロープが
実現可能となりました。



1 概要

- ストランド間に樹脂スペーサを挿入し、ストランド間の金属接触を防止することで、谷切れ断線を防止します。またシーブとの接触面圧を軽減し、山切れ寿命を向上させます。
- IWRCに樹脂被覆し、側ストランドとIWRCの金属接触を防止することで、心接面切れやIWRCの断線を防止します。



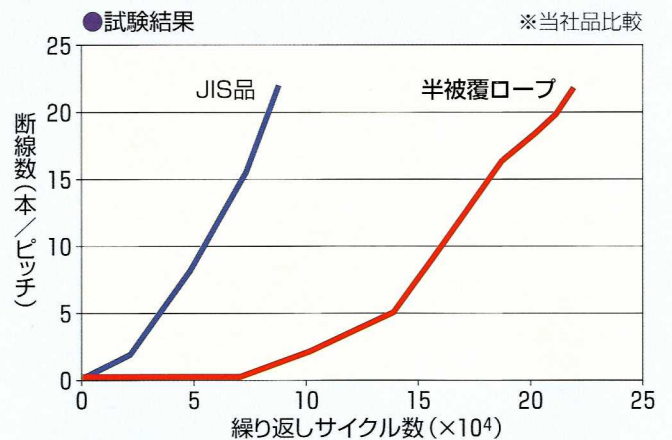
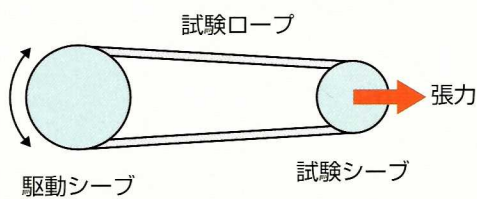
2 耐疲労性

- ストランド間の樹脂スペーサがロープ外接円まで達しているためシーブ接触面圧が緩和され、JIS品に比べ耐疲労性が大幅に増加します。
- IWRC被覆および樹脂スペーサの効果により、心接面やIWRCなどの内部断線発生が大幅に減少します。

疲労試験結果

● ロープ構成: IWRC 6×WS (36) O/O 25φ B種

● U曲げ疲労試験



● 疲労試験後ロープ外観



3 一般特性

- JIS品と比べて次のような特徴があります。
- ロープ径、破断荷重は、JISB種と同等です。
- 弾性係数は僅かに低下します。
- 曲げやすく軽いためロープの取り扱いが容易です。

● 一般特性値比較

※JIS品を100とした指数

項目	JIS品	半被覆ロープ
ロープ径	(無負荷)	100
	(40%負荷)	97
ロープピッチ	100	100
破断荷重	100	100
弾性係数	100	98
曲げ剛性	100	85
単位質量	100	93

4 端末加工

- ソケット加工を行うことができます。

ソケット加工実施結果

- ロープ構成: 半被覆 IWRC 6×WS (36) O/O 25φ B種
- ソケット: 東京製綱標準O形ソケット
- ソケットメタル: 亜鉛
- 加工方法: シーリング部までスペーサ、IWRC被覆を除去する



端部強度効率: 100% (規格比)

製作付帯条件

- スペーサカラー / ● 耐候性の良い黒色を標準とします。
- 使用条件 / ● 多層巻の用途には推奨しません。
- 熱源近くなどの高温環境には適しません。
- ソケット加工以外の端末加工は適しません。



東京製綱株式会社

本 社 〒103-8306 東京都中央区日本橋室町2-3-14 (古河ビル)
TEL (03) 3242-1361 FAX (03) 3242-7584

大阪支店 〒592-8331 堺市西区築港新町二丁目6-1
TEL (072) 245-3418 (代) FAX (072) 245-3432

札幌駐在 〒060-0002 札幌市中央区北二条西3-1 (越山ビル)
TEL (011) 241-8256 (代) FAX (011) 221-0921

土浦工場 〒300-0195 茨城県かすみがうら市宍倉5707
TEL (029) 831-2222 (代) FAX (029) 831-6049

堺工場 〒592-8331 堺市西区築港新町二丁目6-1
TEL (072) 245-3493 (代) FAX (072) 245-3422

研 究 所 〒300-0195 茨城県かすみがうら市宍倉5707 (土浦工場内)
TEL (029) 831-1911 (代) FAX (029) 831-9946

ご注文・お問合せについてのお願い

ご使用になる条件に適合した構成、種別、太さなどを選定して、ご発注下さい。

ご発注に際しては——

- ロープ構成 ●めっきの有無 ●より方 ●ロープの径
- 種 別 ●破断荷重 ●長 さ ●ロープグリースの種類
- 端末加工の有無および方法 ●その他 (例えば、プレテンション加工など) をご指示下さい。

なお、ご不明の点は最寄りの東京製綱事業所までお問い合わせ下さい。